



八高支スクールライフ

青森県立八戸高等支援学校
発行：令和7年8月26日
第5号

イチロー氏のスピーチと重なる学校生活

7月末に野球のイチロー氏がアメリカで野球殿堂入りしました。その際、彼が語ったことを覚えていますか？彼が語った『夢と目標の違い』『準備の大切さ』『仲間への責任感』は、これから社会に出て行く高校生の皆さんにとって大きなヒントだと感じたので紹介します。

彼は、『夢は見るもので、目標は叶えるもの』と話しました。夢だけでは現実が変わりません。まずは、一歩先の目標をもち、それに向かって何をすべきか考えることが成長の一歩なのです。また、『準備が全て』とも話しています。何事においても、日々の練習や体調管理、心構えは欠かせません。天才と称される彼でさえ、毎日の地道な努力を続けていたのです。さらに印象的だったのは、『仲間の期待に応えたい』という責任感です。個人の成功だけでなく、チームや周囲の人たちのためにベストを尽くす姿勢は、信頼される人になるための土台になると思います。

高校生活は、自分を知り、社会人になる土台を作る時期だと思います。夢をもち、それを目標に変え、しっかり準備をしながら、自分だけでなく仲間にも目を向ける…そんな姿勢は、将来きっとあなたを支えてくれるはずです。

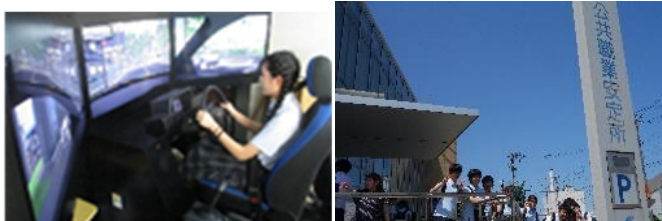
さあ、来月から後期現場実習が始まりますよ！夏休み明けですが、早々に気持ちを切り替え、準備をし、しっかり責任感をもって取り組むことで、なりたい自分に近づいていきましょう！

頑張れ八高支のみんな！（産業科主任 佐藤）

産業科3年校外学習（7月8日）

職業生活を支える社会の仕組み等について学習することを目的に校外学習に行ってきました。午前中は自動車学校、結婚式場、日本郵政の3カ所を班別で見学し、午後は全員でハローワーク八戸の利用の仕方について説明を受けてきました。事後学習では、学んだ施設の利用目的や方法、料金についてスライドを作成して発表し合い、調べた情報を共有できました。

卒業後の生活を一人一人がイメージし、学校生活や家庭生活に生かす、実りの多い機会となりました。（中村聡）



暑さに負けず頑張った調理活動（7月24日）

家庭の授業で調理活動を行いました。何を作るか話し合い、必要な道具や材料を、レシピを見ながら調べ、事前にマエダストアへ買い物に行ってきました。当日は初めての調理に緊張しながらも、皆で画用紙に書いておいたレシピを見ながら、協力してせんべい汁といも餅を作ることができました。

食べる人数が多かった為、レシピの分量を何倍にすればいいのか、レンジは何分かればいいのか…戸惑う場面もありましたが、美味しく作ることができ、笑顔で食べる姿が見られていました。（馬場）



かき氷～始めました～♪（7月3日）

連日30℃を超える暑い日が続く猛暑！ウォーキング等、外での活動も危険な状況。あまりの暑さに生徒たちも夏バテぎみということで、毎年恒例のかき氷屋さんを開店しました。生徒たちのリクエストで、シロップは、いちご、メロン、ぶどう、ブルーハワイ等・・・様々。当然、自分の分は自分で作り、いろいろな色に舌を染めながら楽しく、美味しく頂きました。（田中幸）



参観日について

9月初めに、授業参観・保護者懇談が行われます。学年によって実施日が異なります。「参観日のお知らせ」をご確認の上、フォームよりお申込みください。

また、当日の朝に行われるPTA挨拶運動への参加につきましても、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

